

予後調査支援事業への参加について

当院は、地域がん診療連携拠点病院として院内がん登録を行っております。

院内がん登録とは、当院を訪れた全ての患者さんの初発のがんについて、種類や広がり、治療、予後などに関する情報を収集し、分析するための仕組みです。登録情報は、個人が識別できない形式にして、国が実施する全国がん登録(2015年までは埼玉県が実施する地域がん登録)や国立がん研究センターが実施する全国集計に提出し、わが国のがん状況を把握するために利用されています。

生存率を把握することを目的に予後調査を行っていますが、院内で予後情報が把握できない場合は、国立がん研究センターが実施する予後調査支援事業に参加しています。この事業は、各施設の行う予後調査を国立がん研究センターが付託される形で実施するもので、市区町村へ住民票照会を依頼し、事業に参加した施設にその結果を報告するものです。住民票照会への本人通知制度の申請が行われていた場合には、患者さんに「国立がん研究センターが住民票照会した」旨が通知されることがあります。

この事業のため、2008年から2015年までにがんと診断された患者さんの氏名や住所などの個人情報を、暗号化したかたちで当院から国立がん研究センターへ提出します。ご自身の個人情報を本事業に利用することを同意されない場合はその旨をお申し出下さい。お申し出のない場合は、同意いただいたものとさせていただきます。不同意の場合でも診療に関しての不利益は一切ございません。また、申し出した後でも撤回、変更等を行うことは可能です。

個人情報の取り扱いについては、川口市個人情報保護条例に基づき、厳重な注意を払っております。また、得られました情報に関しましても適切に管理保管いたしております。

【 問い合わせ、利用を拒否する場合の連絡先 】
川口市立医療センター 経営企画課 病歴係
048-287-2525 (内線 2016)